

ジニトロトルエンの分解度試験成績報告書

- 1 試験期間 昭和49年7月10日～8月14日
- 2 供試化学物質名 ジニトロトルエン K.31
- 3 試験方法及び条件 環保業第5号, 業発第615号, 49基局第392号による。

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

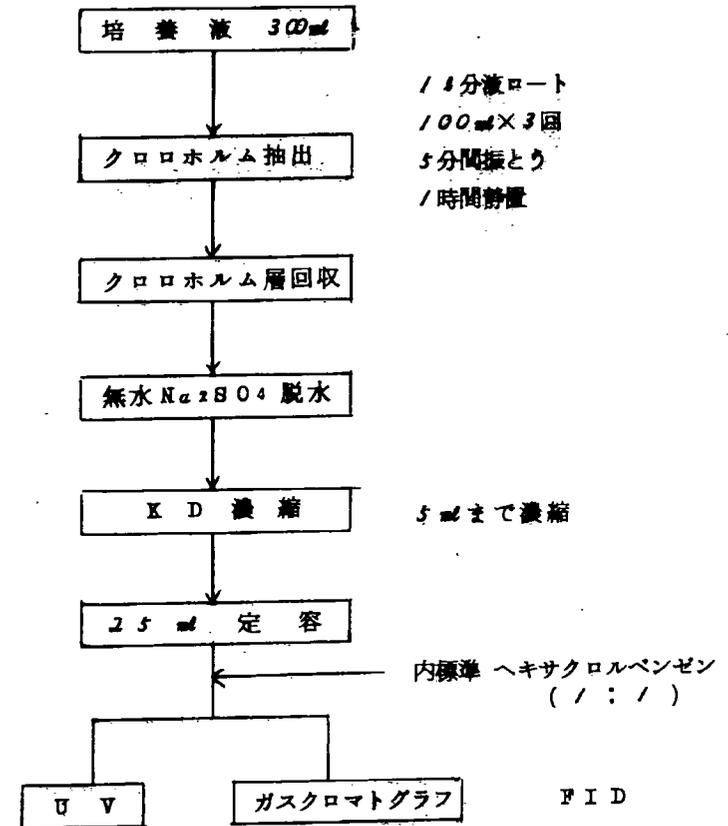
3.1の記録による。

3.3 生分解試験後の直接定量法

- a) ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(以下余白、次葉に続く)

b) 分析試料の前処理



c) ガスクロマトグラフ分析条件

キャリアガス	N ₂	1.0%
充てん剤	PEG 20M	10%
ガラスカラム	3mm×1m	
昇温温度	80°C~150°C	昇温速度 5°C/min

d) 吸光度分析条件

波 長 245nm

スリット幅 4 μ

使用セル 10 \times 10 mm

4 試験結果

4.1 酸素吸収量

0.0% (図-1)

4.2 直接法による定量

a) ガスクロマトグラフ分析

0.0% (図-2~4)

b) 吸光度分析

0.4% (図-5)

以 上